

「創立100周年記念スローガン・ロゴマーク」について

北海道信用金庫（理事長 前田 繁利）は、令和3年12月2日に創立100周年を迎えます。

当金庫は、大正10年12月2日に「有限責任 山鼻信用組合」として設立以来、一世紀の長きにわたり地域の皆さまに支えられ、道央圏を中心に営業基盤を拡大し、北海道最大の信用金庫になりました。これもひとえに皆さまのご支援の賜物であり、心より厚くお礼申し上げます。

今般、創立100周年を迎えるにあたり、記念スローガンとロゴマークを制定いたしました。いずれも当金庫役職員から募集し、決定したものです。

これからも、地域専門金融機関として地域繁栄の一助となるべく努め、皆さまから「私たちの金融機関」として支持され、評価される『アワーズしんきんバンクの実現』を目指してまいります。

引き続き変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

【創立100周年記念スローガン】

～地域に愛され一世紀、ともに輝く未来へ～

地域専門の金融機関として、地域の皆さまとともにコロナ禍を乗り越え、明るい未来を創り上げていくという思いを込めたスローガンです。

【創立100周年記念ロゴマーク】



当金庫のシンボルフラワーひまわりが手を結んでいる姿を、営業店の数と同じ81個の円で表しました。一丸となって地域とともに歩んでいくという思いを込めたロゴマークです。

本件に関するお問い合わせ先：北海道信用金庫 業務企画部 園山 TEL011-241-2120